

平成27年度 事業報告書

コース	自主事業コース ・ 協働市民提案コース ・ 協働行政提案コース		
事業の名称	わたしたちの地域の防災力を高めよう!		
実施団体名	倉敷市災害ボランティア・コーディネーター連絡会		
市担当課名	市民活動推進課		
総事業費	224,739円	市の負担額	202,000円
<p>事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。</p> <p>出前講座と炊き出し訓練で防災(減災)を学ぶ。また 実存する防災施設を視察して理解を深めて頂く</p>			
<p>事業の成果</p> <p>*「平成27年度事業申込書の 事業の成果」がどのくらい達成されたかを記入してください。また、実施した事業の詳細は「事業実施記録」に記入してください。</p> <p>1. 3回実施した講座からのアンケート結果を見ると、講座を今後もやって欲しいと言う人が多い事です。 (児島、倉敷、水島) 89、94、90=273÷3=91% このことから、防災意識は高く有る事が分ります。 この様な講座を更に進めることで意識の向上に繋がる事が判ります。</p> <p>2. 自主防災組織率は、順調に伸びています。 25年4月 41.4% 26年4月 50.76% 27年4月 56% (12月 57.1%)と順調に成果を上げています。 これに満足することなく、更なる前進をさせ当面の目標は岡山県平均との差は 16.3%~10.7% に縮まりました。(27-4月・66.7%)</p>			
<p>*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば100点とします。 なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は100点を超える点数を記入してください。</p>			
			110 点

事業の課題 *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。

1. 出前講座について、積極的に名乗りを上げる地区が少ない。
2. 講座を手伝う会のスタッフも固定化されてきてしまった。
3. 会員の高齢化が進みつつ、若手の入会は少ない・代謝出来て行かない
4. 講座への負担金を市から補助されているが、なくなったら？ 又は地区に負担を更にお願ひしたらどれだけの地区が手を上げるか？
5. 現在は危機管理室と共同でやっているが、これから自分達だけで事業はこの様に出来るか？

事業実施記録 *実施した事業の詳細を記入してください。

実施日時	実施内容	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
7月26日(日) 9時~12時 晴れ	町内初めての訓練と暑さの為か、開催前から避難して来る人が多かった。講義での態度は非常に良かった。それは一週間前に隣の田ノ口で大雨による土砂災害が発生し、他人ごとではないと言う気持ちを感じ取れました。	児島地区 郷内・熊坂公民館	町内婦人部 10名 防災士 2名 役員6名 スタッフ 15名	町内会の人と他地区から数名の参加者が有った 70名の参加 (会場は満杯)
10月25日(日) 9時~12時 晴れ	大高学区の町内会から自主的に依頼がありました。「他の地区での活動状況を説明して欲しい」 「AEDの訓練を入れて欲しい」 等地区からの要望が多かった。積極的でした。またAEDの関係で体育館内で2グループに分けた事で、「ほかからの声が聞こえて集中できない」と言う声があり反省。	倉敷地区 大高小学校体育館	町内役員 25名 地区社協2名 防災士 2名 VCスタッフ 20名	大高小学校区 の町内会 160名 (町内会長は100名集まるのか心配していたが想定外でした)
11月08日(日) 9時~12時 早朝まで雨 後曇り、晴れ	前日の雨と早朝の雨でグラウンドがぬかるんでいた為 外での催しは中止した。 新企画・(土のう造り、煙道の避難訓練中止) また、新聞スリッパを作りそれを履いて卵の殻を踏んでの体験は、今までにない事を実施してきました。	水島地区 福田第二小学校 体育館 備品置き場(殻踏み)	町内役員 30名 地区社協3名 防災士 3名 VCスタッフ 25名	水島小学校区 の町内会 320名
12月6日(日) 9時~12時 晴れ	避難訓練も兼ねて実施するも、この地区も早くから集合して来る人がいた。 1時限・・・出前講座 2時限・・・炊き出し訓練 3時限・・・DIGの勉強は、この地区が初めて行ったが、皆さん真剣に自分の地区の特性をしっかりと確認していました。 防災についての説明も、真剣でした。	沙美西公会堂	町内婦人部 10名 役員6名 スタッフ 13名	沙美西地区 60名

1月6日(水) 9時～15時 晴れ	簡単にできる炊飯袋の説明、なぜこれを使うのか? などの説明と注意点 「クロスロード」ゲームで自分の考えを付箋に書いてグループ員に説明して一つにまとめてリーダーが発表 「ナマズの学校」の問題について自分の考えを付箋に書いて、グループ員に説明後リーダーがまとめたのを発表 災害についての「クイズで勉強」クイズは3択で正答に挙手して各自の答えはどうなのか? 出題者がその訳を説明してあげる。事で理解させる	倉敷市立南中学校 調理室 2教室 (南中としての防災合宿に参加)	スタッフ 18名	中学生53名 校長以下教師 22名 後のアンケート結果では、互いの連携を取れる様になった。人の考えとの違いが分かったなど、好評でした。

収支精算書

(収入の部)

(単位:円)

項目	予算額	収入済額	主な収入の内訳
受益者負担 (参加費, 受講料など)	27,000	19,066	地域よりの負担金
会費からの繰入金		3,673	
その他			
市補助金	236,000	202,000	倉敷市より
合計	263,000	224,739	

(支出の部)

(単位:円)

区分	項目	予算額	支出済額	主な支出の内訳
経費 (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの, 交通費を含む)		6,200	アリオポスター展
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)			
	謝金 (講師等に支払うもの)			
	旅費交通費 (講師等に支払うもの)	0		
	消耗品費	51,000	56,296	猫袋・米・トレイ・紙コップ
	印刷製本費	6,000	2,475	コピー代
	通信運搬費	9,000	9,300	ハガキ100枚・切手50枚
	保険料	12,000	11,060	行事保険4回分・視察研修
	使用料, 賃借料	15,000	9,888	プロパン代3回分・配達料
	委託料	170,000	129,520	大型バス1台分
	小計	263,000	224,739	
経費 (対象外経費)	報償費・人件費			
	食糧費			
	その他			
	小計			
合計	263,000	224,739		

(記入上の注意)

予算額は申込み時に提出した様式第3号の内容を記入してください。